



2016年 12月号
(第304号)

今月の聖句

「今日 ダビデの町で、あなたがたのために
救主が、お生まれになった。この方こそ
主メシアである。」

新約聖書

ルカによる福音書 第2章 11節

今月のテーマ: EMC 「ファミリー クリスマス」

自宅療養中ある後藤会長の早い快復を祈ります。後藤会長でなく東日本区理事メッセージを掲載致します。今あいさつ時の流れは人を待たず、早、師走となりました。今年度も折り返し点に差し掛かろうとしております。年度当初の目標の達成状況がそろそろ気になり始める頃ですが、各クラブではいかがでしょうか。今月はE(Extension-クラブ拡張)、M(Membership-会員増強)、C(Conservation 維持啓発)のうちのMC強調月間です。Mに関しては各クラブ2名の会員増加で区の会員数を1,000名以上に、Cは退会者ゼロを目指す、が区の目標です。区の会員数は現在930人代で、まだまだ目標には手が届きません。引き続き、一人が一人を勧誘する覚悟で増強に努めていただきたいと思います。と同時にCの会員の維持啓発(用語集では意識の高揚と表現)も忘れてはなりません。例会を欠席がちのメンバーはいませんか。欠席の理由は様々でしょうが、例会が楽しく、充実していることが、クラブの原点であり、会員維持の要です。12月は多くのクラブでクリスマス例会を開催されることとでしょう。いつにもまして、豊かな交わりのある時期でもあります。どうかクラブで例会の在り方を見直したり、今までやりたくてもできなかった例会の内容を考えたり、会員の維持への意識の啓発を例会の充実を通して図ってください 東似本区 理事 利根川恵子

2016~2017年度 主題主題

クラブ会長後藤邦夫:「新クラブと共に ワイズを更に楽しもう」

東新部 部長 (細川 剛(東京)「今チャレンジ 明日に向かってワ
クワク党支部」

東日本区理事 (利根川 恵子(川越)

「明日に向かって今日働こう」

アジア地域会長 TUNG MING HSIAO(台湾)「ワイズ運動を尊重」

国際会長 JOAN WILSON(カナダ)

「私たちの未来は、今日から始まる」

12月例会クリスマス例会プログラム

日時: 12月10日(土) 17:30~20:30

場所: 原町田教会 礼拝堂

司会: 平本 受付: 有田 谷治

クリスマス礼拝 (17:45 ~18:15)

*説教 あなたは、栄光見た 宮島 牧人牧師

第二部 祝会 1階 ホール 18:30~20:30

賛美歌: 歌声歌: 愛餐: 交歓)

* 挨拶: 東京 YMCA 挨拶

* ゲスト・ビジター紹介 (会長)

* YMCA ニュース・委員会アピール

* ハッピー・バースデー

* 閉会点鐘 (多摩みなみクラブ 石田会長)

12月は「市民クリスマスのス集い」

毎年12月例会を、わが東京まちなみ・コスモスクラブ・そして新クラブの多摩みなみクラブと3クラブ合同で、東京町田YMCA 市民クリスマス会を企画しました。歌ごえとマリバを中心に市民とクリスマスを祝いたいと思います。

今期、新クラブ設立チャーターナイトも終了しました。コスモスクラブと協働で、色々行事も実行しました。

町田YMCAと共に楽しむ・さらに

充実したクラブライフを目指して楽しみましょう。

皆様の協力があって...成功しています...出席感謝...

日時: 12月10日(土) 17:30-20:30

場所: 原町田教会

会費: 1000円 市民500円(食材・飲み物代)

交歓プレゼント 300~500円位

1月例会は在京ワイズ合同新年会 1月7日(土)

12:00山手YMCA =新年歌はじめに出席を

| | | | | | | | |
|----|------|--------|----------|-----|---------------|------------|-----------|
| 11 | メンバー | 4名 | メン | 4名 | B F | ポイント | ファンド |
| 月 | 出席 | 在籍6名 | メ・キャップ | 1名 | 切手 | 0g(累計 00g) | オークション 0円 |
| テ | | | 出席率 | 70% | 現金(含書損ハキ等換金分) | (累計 0円) | |
| ー | | 例会出席6名 | メネット | 0名 | 0円(累計 円) | | フォト 0円 |
| 夕 | | | ゲスト・ビジター | 6名 | ファンド0円(| | (累計 00円) |

未納の方は クラブ会費をお願いいたします。
会費の納入先を決定しました：月 3 千円年 3 万 6 千円
横浜銀行 新百合ヶ丘支店 830—1 1 9 0 3 2 3
口座名 ヤジ ヒデトシ (谷治 英俊)

1 1 月例会 報告

1 1 月 1 4 日町田フォーラムにて

卓話 中村基信氏 (賛育会 理事)

—YMCA から生まれた賛育会—

社会を見つめる、地域に生きる 町田事業所は、2カ所の清風園を中心に社会福祉法人で、老健・訪問看護・こども食堂を展開しています。全国では 66 施設で約 2500 人の介護を江東区では「保育園も経営しています。静岡でも病院と老人ホームを運営しています。今後とも地域共に活動したいと思っていますので宜しくお願いいたします。

まちだ Ys クラブはこども食を応援します。

第 2 回東新部評議会開催

◆24 名の評議員、オブザーバーの参加で、「高尾の森わくわくビレッジ」にて開催され、各種提案の審議、事業・クラブの活動報告等が行われました。審議された議案

(何れも可決)の概要は以下のとおりです。詳しくは追って、議事録で追ってご報告

いたします。評議会ワークブックを添付いたします。

② 2016-2017 年度第 1 回東新部評議会議事録承認

②2016-2017 年度東新部役員(ヒストリアン、20 周年誌編集委員会委員長) 交代 松田さんの辞任を承認し、後任のヒストリアンとして櫻井さん(東京むかで)、20 周年誌編集委員会委員長には伊丹さん(東京むかで)

③ 東新部部長・次期部監事候補者の指名、承認

次々期部長に神保さん(東京むかで)、次期部監事に藤さん(東京)、伊丹さん(東京むかで)

④2017-2018 年度東新部役員承認 伊藤次期部長の案どおり(ワークブック p12)、承認されました。

⑤東新部部則改訂

第 1 回評議会で決定された、評議会への各クラブからの評議員の人数を、これまでの 5 名から 3 名に変更すること等を東新部部則に反映いたしました。

⑥2016-2017 年度東新部部大会会計報告

会計報告が提示され、不足金を、東新部経常会計からの部大会補助金の増額で対応することが承認されました。

◆東京目黒クラブの解散が、東臨時評議会の承認を経て、11 月 5 日(土)に開催された第 2 回東日本区役員会にて同日付での解散が承認されました。村野元会長も評議会に出席されました。

◆東日本区定款改訂の原案の補足説明、東新部各クラブの意見の紹介が行われました。12 月には「前文」の公募が行われる予定です。

◆クラブからの評議員定数が 3 名に減少したにも関わらず、3 名の枠全員に出席いただいたのは東京世田谷クラブと東京多摩みなみクラブだけでした。事業主査もそれぞれご事情はありましたが、

太田会員増強事業主査のみの出席でした。次回、第 3 回評議会は次期クラブ役員研修会と合わせて、2017 年 4 月 22 日(土)に開催されます。ご予約ください。

■■■EMC シンポジウムのご案内

◆今年度はこれまでの「フレッシュワイズセミナー」に代わり「EMC シンポジウム」を開催します。EMC に関しての問題提起(スピーチ)、パネルディスカッション、協議などを行います。

◆日時：2017 年 2 月 18 日(土) 13:30-16:30 会場：東京 YMCA 山手センター

◆関東東部、あずさ部にも参加、協力を呼びかけています。

■■■第 2 回東西日本区交流会に参加しましょう。

◆ワイズドットコムや東日本区ウェブサイト(<http://ys-east.jimdo.com/>)で案内されていますが、2017 年 2 月 4 日(土)、5 日(日)に日本 YMCA 同盟東山荘(御殿場)で開催されます。

◆4 日の夜には DBC 同士の交流会も開催することができます。西日本区の DBC 相手クラブとご相談ください。

◆参加申し込み開始は明日、11 月 14 日からで、先着 400 名限定です。ぜひ、早めにお申し込みください。

■■■東新部 20 周年誌原稿提出のお願い

◆原稿提出の期日がすでに過ぎています。まだ提出されていないクラブ会長、歴代部長は早急に提出願います。

■■■東日本区各種献金のご案内

◆東日本区各種献金の納付期限は 2 月 10 日です。明細の報告の締め切りは 2 月 15 日(加藤部会計宛です)。どうぞよろしくお願いいたします。

◆近日中に、部会計から各クラブ会長に「クラブ目標額通知」と「送金献金額明細報告書」が送付されます。

「今チャレンジ、明日に向かってワクワク東新部」

東新部部長 細川 剛 東新部書記 田中博之(文責)

東京 YMCA レポート 小畑 担当主事

▼10 月 31 日～11 月 2 日、

「第 19 回ソウル・台北・東京 YMCA 指導者協議会(S T T)」がリッチモンドホテルプレミア東京押上を会場に開催されました。今回は東京 YMCA がホストとなり、3 つの YMCA から理事・監事・評議員・運営委員・ワイズメン等、67 名の参加がありました。基調講演は、アジア・太平洋 YMCA 同盟元総主事の山田公平氏に「高齢社会における YMCA の役割」をテーマにお話し頂き、ホテル学校からも中国語の講師に通訳をお願いした。アジアに連なる大都市 YMCA の連帯、交流が図られました。

▼東京 YMCA が港区の指定管理者として 2007 年から運営している「芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ」と「芝浦アイランドこども園」が開設 10 周年を迎え、公募による選考を経て、「交流プラザ」は来年度からの 5 年間、「こども園」は 10 年間の運営継続が決定しました。今後も港区のコミュニティーの核としての働きが期待されています。

▼現在日本 YMCA 同盟が中心となって、日本の YMCA 全体の「ブランディング」が進められています。YMCA とはこういった団体なのかを広く社会に認知してもらうため、ロゴマークを含めて YMCA のブランド力を向上させるための取り組みです。今後もこのコーナーを通じて皆様にもご報告してまいります。